

能本大学(熊本県)



日本語を学びながら、日本文化に関するさまざまな分野の授業を日本人と一緒に受けて 日本への理解を深めると共に、将来の研究へ向けた基礎を作りましょう。

■大学紹介

① 大学の特色および概要

熊本大学は、嘉納治五郎、ラフカディオ・ハー ン(小泉八雲)や夏目漱石も教鞭をとったことのあ る旧制第五高等学校が母体になり、1949年5月に できた国立の総合大学です。現在、熊本大学には 7学部・8大学院があり、学生が約10,000人、教職 員が約2.500人います。



② 国際交流の実績

2014年1月1日現在、29か国1地域157大学・機関 国際交流協定を結び、学生交流及び研究者交流を 行っています。

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・ 日本文化研修留学生(日研生)の受入れ実績 2013年: 留学生数 445人

日研生〈国費〉 8人 (オランダ、クロアチア、ポー ランド、ブラジル、タイ、ラオス、インドネシア) <私費> 1人(中国)

2012年: 留学生数 447人

日研生<国費> 5人(トルコ、チェコ、ラオス、 アメリカ)

2011年: 留学生数 431人 日研生〈国費〉 2人 (ポーランド、ラオス)

④ 地域の特色

熊本県は九州のほぼ中央にあります。東にはカル デラで有名な阿蘇山、西には豊かな自然に恵まれ た有明海や天草諸島があり、四季を通じて豊かな 自然を楽しむことができます。能本大学のある能 本市の中心には熊本城があり、その周りにはオ フィス街や商店街など、にぎやかな所がたくさん あります。

■コースの概要

① コースの特色

各学生の目的に合わせ、2つのコースを準備して います。

- (1)日本語能力向上コース
- (2)日本事情・日本文化研究コース
- ② 受入定員

12名

(大使館推薦8名、大学推薦4名)

③ 受講希望者の資格、条件等 日本語・日本文化を専攻し、自国の大学で少な くとも2年間日本語を学習していること。本学の レベル4以上(日本語能力検定N3-N2レベル程 度)が望ましい。

④ 達成目標

- (1) 大学での研究や社会生活で必要とされる高度 な日本語能力(日本語能力試験N1レベル相 当)を身につける。
- (2)日本語・日本文化に関する専門分野の研究を ┃ (2)日本事情・日本文化研究コース 行う上で必要とされる知識や技能(方法論) を身につける。
- (3) さまざまな体験を通じて、日本の社会や文化 に対する知見を深める。
- ⑤ 研修期間

2014年10月1日 ~ 2015年9月30日 閉講式は2015年9月を予定

*2014年9月末にオリエンテーションを行うの で、指定する期間に渡日すること。



(1) 日本語能力向上コース

(1)日本品配のコーニー		
科目群	取得単位数	備考
日本語科目	12単位	
日本事情科目	2単位	
研究科目	6単位	
①日本語研究科目		日本語科目12単位、
②日本文化研究科目	①~④の研究科目 群から合わせて6単位	日本事情科目2単位、 研究科目6単位を含み
③日本文学研究科目	以上を取得すること。 1年間で各科目群か	1年間で各科目群から
④日本社会研究科目		合計26単位以上を 取得すること。
自由選択科目	日本語科目、日本 事情科目、研究科目 の科目群から6単位 以上を取得すること。	4X 10 7 W C C 0
*修了レポートを提出し、口頭試問に合格すること。		

科目群	取得単位数	備考	
日本語科目	6単位		
日本事情科目	2単位		
研 究 科 目	12単位		
①日本語研究科目 ②日本文化研究科目 ③日本文学研究科目 ④日本社会研究科目	①~④の研究科目群から合わせて12単位 以上を取得すること。	日本語科目6単位、 日本事情科目2単位、 研究科目12単位を 含み1年間で各科目 群から合計26単位	
自由選択科目	日本語科目、日本事 情科目、研究科目の科 目群から6単位以上を 取得すること。	以上を取得すること。	
* 修了レポートを提出し、口頭試問に合格すること。			

⑥ 研修科目の概要

日本語科目、日本事情科目、研究科目(日本語研究科目、日本文学研究科目、日本文化研究科目、日本社会研究科目)があります。

※研修科目は追加・変更になる場合があり、本コースガイドに記載のない科目についても修了要件として認められることもあります。

1)必須科目

<日本語科目>

・日本語符日ン・日本語符日ン・日本語能力向上コース 12単位、360時間以上・日本事情・日本文化研究コース 6単位、180時間以上「聞く・話す・読む・書く」の4技能について、日本語能力の向上を目指します。幅広いレベルのクラスが技能別に開講されています。学期はじめのプレースメントテストの結果や学生の希望に基づいて、受講するクラスを決めます。

[主な科目]

中級読解

科学技術や社会問題、日本文化についての説明文を読 んで、内容を理解する練習をする。

中上級会話

自然な日本語の会話を身につけるために、さまざまな 話題について説明や叙述の仕方を練習する。

上級文章表現

実用的な文章が書けるようになること、論文・レポートが書けるようになることを目標とする。

<日本事情科目>・各コース 2単位 30時間以上 日本の歴史、教育、言語、民俗、政治、法律や建築、 機械、エネルギー、環境問題といった日本の科学技術 について基本的な知識を学びます。

[主な科目]

<u>日本の文化と言葉</u>

日本文化の様々なキーワードをテーマに、日本人学 生と留学生のディスカッションを行い、日本的な常識 やコミュニケーションの方法を学ぶ。

日本の社会と文化

教育・近代日本の歩み・法律・熊本の民族文化・日本語と方言・政治風土をテーマに各学部の教員が授業を行う。

日本の科学技術

日本の先端技術・建築文化・機械技術・環境問題などをテーマに各学部の教員が授業を行う。

(実地見学も予定。)

2) 選択科目、その他

・日本語能力向上コース 6単位 90時間以上

・日本事情・日本文化研究コース 12単位 180時間以上

<日本語研究科目>

日本語の文法·音声·音韻·語彙などを通時的·共時的に分析・ 考察します。

[主な科目]

日本語学概論I

日本語を共時的に研究するために必要な基礎知識を習得させることを目的とする。日本語の音韻・文法・語彙それぞれの分野を共時的な視点から扱う。

国語学概説Ⅱ

日本語文法の理論と文章表現を学ぶ。

※その他、国語表現法、日本語文章作成など



<日本文学研究科目>

日本文学に関する諸問題の考察を

通じ研究における様々な視点や方法を学びます。

[主な科目]

日本文学概論Ⅱ

日本文学の流れをたどりながらその特質について概説する とともに、日本文学をいかに研究するか、その基本的な知識、 姿勢、方法について概説する。

日本語日本文学入門

日本語あるいは日本文学を研究することの意義と方法について概説する。共通語と方言、書き言葉と話し言葉、古典文学と絵画、物語と和歌、など。

日本語文章読解

日本の小説や随筆文、論説文をいくつか抜粋して取り上げ、 それらを語彙や文体にして注意しながら読む。学んだことを もとに自分の考えを日本語で表現する。

※その他、日本文学概論 [など



<日本文化研究科目>

日本の歴史や文化をテーマとした基礎的な知識や専門的な研究のための視点を学びます。

[主な科目]

日本史概説Ⅱ

日本の近世から近代にかけての政治と社会の動きを 具体的に探り、日本近世・近代史の基礎を理解すると 共に現代社会の基盤に対する理解を深める。

民俗学概論I

日常生活の中の様々な習慣が、いつ、どのように作り出されたのか、近代国家成立によってどう変化したのか理解し、伝統的習慣をどう考えるべきかを学ぶ。 文化史概説!

明治維新から敗戦までの日本近代思想史を学ぶ事に よって、日本近代思想史の基礎知識を習得すると共に、 歴史認識を再考する手がかりを学ぶ。

日本の文化と社会

日本の社会、文化、歴史などについて基礎的な知識 を習得する。授業で扱うテーマや素材は、参加者どう しで話し合って随時決める。

※その他、日本史概説、社会学特講など

<日本社会研究科目>

現代日本の諸問題を、政治、教育をはじめとする 様々な視点から分析・考察します。

[主な科目]

地域社会学概論I

社会の基本構造である家族と地域社会の構造と機能について、また地域居社会の「原型」について学ぶ。明治以降の近代化・産業化についても講義する。地域社会学概論 II

戦後大きく変動してきている日本の地域社会の諸 問題の課題や解決策などについて、現実的対応に焦 点をおいて、具体的な事例を用いて講義する。 政治史

日本の民主化の歴史に関して理解する。

人文地理学特講

熊本市内の地理学巡検

※その他: 社会学概説、教育社会学、法学入門、 教育学概論、教育史など

⑦ 年間行事

10月~3月 秋学期

9月末 開講式

ウェルカムパーティー 10月 11月 ボランティアガイド養成講座

12月 文楽・神楽鑑賞(予定)

留学生交流パーティー

冬期休暇

1月~2月 定期試験 2月 研修旅行 3月 春期休暇

4月~9月 春学期 5月~6月 熊本城文化体験(予定)

7月~8月 定期試験

8月 修了レポート提出

> 問試頭口 水前寺公園で能鑑賞

9月 **尹蓋**民

⑧ 指導体制

学生は、専門に合わせて各学部(文学部、法学部、教育 学部等)に所属します。

学生1名に対し所属する学部の指導教員と日本語担当教 員2名での共同指導を行います。

○指導教員

0 11 (1 1)/2		
氏名	職名	専門分野
堀畑 正臣	教授	日本語学(日本漢語研究)
伊藤 洋典	教授	日本政治思想
福澤 清	教授	言語の比較対照研究、ハーンと 漱石に関する比較文化論的研究
坂口 至	教授	日本語史・九州方言
德野 貞雄	教授	地域社会学
児玉 望	教授	言語学・音声学
三澤 純	准教授	日本近現代史
坂元 昌樹	准教授	日本近現代文学(小説・批評)
バウアー トビアス	准教授	日本の宗教・哲学、比較思想史
屋敷 信晴	准教授	日本における中国古典文学(漢 文)の受容
松浦 雄介	准教授	社会学
梅田 泉	准教授	教育方法学・日本語教育
マスデン 眞理子	講師	日本語教育・異文化理解
松瀬 成子	講師	日本語教育・音声教育

* その他、教員が学生の専門に合わせて指導にあたります。

〇プログラム実施委員

日本語・日本文化研修留学生の受け入れ、年間授業計画、 成績判定、修了認定のために、全学からの委員による委員 会が組織されています。

⑨ コースの修了要件、修了証書の発行

1年間に26単位以上取得し、修了レポートを提出かつ口頭試 問に合格した学生には修了証書を与えます。

■宿 舎

キャンパスから東に1.5kmほど離れたところに、留学生の ための寮「熊本大学国際交流会館」があります。200人以上 の留学生や研究者が住んでいます。宿舎から大学までは自 転車で10分くらいです。

<部屋タイプ>単身室

<設備> キッチン・シャワー・トイレ・クローゼット・ エアコン・ベッド・冷蔵庫・IHクッキングヒー

ター・机・いす・電話機(受信専用)等

<寄宿料> 月額 17,000円(水道・光熱費を含まない)

- *料金は、変更になる場合があります。
- * その他、入居時に預託金、退去時に清掃費・ 鍵交換費が必要です。

ふとんリース:約10.000円/年

インターネット:別契約



国際交流会館

個室の様子

■修了生へのフォローアップ

<修了後の進路例>

- ・日本大学院へ進学
- 大使館勤務
- 日本企業勤務
- 日本語翻訳・通訳 日本語学校教師
- 大学教員

■問い合わせ先

熊本大学 国際戦略ユニット

〒860-8555 熊本県熊本市中央区黒髪2-40-1

電話 +81-96-342-2103 (直通)

FAX +81-96-342-2130

E-mail gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学国際化推進センターホームページ

http://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/

熊本大学ホームページ

http://www.kumamoto-u.ac.jp/ 日研生ホームページ

http://www.kumamoto-u.ac.ip/kokusaikourvuu/ gaikokuiinrvuugakusei/kvouikuprogram/nihongo.html





ちりめん本

明治時代に出版された「ちりめん本」と呼 ばれる昔話の絵本です。日本文化を伝える 品として英語や、ドイツ語、フランス語や スペイン語に翻訳されました。

写真は、小泉八雲が翻訳したちりめん本で す。ヘボン式ローマ字の創始者J.C.ヘボン や、日本古典文学研究者B. H. チェンバレン などが翻訳したちりめん本とともに熊本大 学の図書館に収蔵されています。



Kumamoto University (Kumamoto)



Acquire profound knowledge for your future research, learn Japanese language, Japanese literature, history, culture and modern society together with Japanese students.

■Introduction

(1) Feature and Outline

Kumamoto University is a national university established in May 1949 from several institutions, including the Fifth High School where Jigoro Kano, Lafcadio Hearn (Koizumi Yakumo), and Soseki Natsume had stayed as teachers.

Now, we have 7 undergraduate departments and 8 graduate schools with about 10,000 students and

about 2.500 staff members.



2 International Exchanges

As of January 1, 2014, Kumamoto University has international exchange agreements with 157 colleges, universities, and institutions in 29 countries and 1 region.

③ Record of the Acceptance of International Students and Japanese Studies Students

The recent number of International students studying in KU and be admitted to the program in 2013: 445, 8 <MEXT> (Netherland, Croatia, Poland, Brazil, Thailand, Laos, Indonesia,)

1 < Privately Funded > (China)

2012: 447, 5 <MEXT> (Turkey, Czech Republic, Laos, U.S.A).

2011: 431, 2 <MEXT> (Poland, Laos),

Kumamoto Overview

Kumamoto is located in the central area of Kyushu Island in southern Japan. It has Mt. Aso in the east and the Sea of Ariake in the west. Students can enjoy the richness and beauty of nature in all seasons.

■ Program Outline

1 Course Outline

There are two courses according to students goals.

- (1) Japanese Language Intensive course
- (2) Japanese Studies and Japanese Culture course

2 Total Number of Students Accepted: 12

Embassy Recommendation: 8
University Recommendation: 4

3 Qualifications and Requirements

The student must be majoring in Japanese Language or Japanese Culture and have completed at least two years of Japanese language studies at their home university.

Level 4 (450+ hours of study or JLPT N3-N2) or above is preferred.

Program Goals

- Acquire proficiency in Japanese language necessary for academic research as well as community life (equivalent to N1 of JLPT).
- Acquire knowledge and methodologies necessary for various fields of Japanese studies.
- •Deepen understanding in various aspects of Japanese society and culture through experience in Japan.

5 Duration of the Program

October 1, 2014 - September 30, 2015 Closing ceremony will be held on September, 2015.

* Students must arrive in Japan on specified dates in order to attend the orientation at about the end of September.

2014.



(1) Japanese Language Intensive course

Note
Mont come a total of
Must earn a total of 26 credits or more in a year, including
at least 12 credits in Japanese Language,
2 credits in Japanese Studies, and 6 credits
in Research Subjects.

* Must submit a course completion report and pass an oral examination.

(2) Japanese Studies and Japanese Culture course

• • •	<u> </u>	
Subjects Description	Number of Credits	Note
Japanese Language	6 credits	
Japanese Studies	2 credits	
Research Subjects ①Japanese Language Research ②Japanese Culture Research	12 credits Must earn more than 12	Must earn a total of 26 credits or more in a year, including at least 6 credits in Japanese Language,
③Japanese Literature Research ④Japanese Society Research	credits from ① to ④.	2 credits in Japanese Studies, and 12 credits in Research Subjects.
Elective Subjects	Must earn more than 6 credits from above.	
* Must submit a course completion report and pass an oral examination.		

6 Course Outline

Each course consists of Japanese Language, Japanese Studies and Research Subjects; Japanese Language, Japanese Literature, Japanese Culture and Japanese society.

*Following classes are subject to add/change, and classes not shown on this Course Guide might be approved as a program completion requirement.

1) Required Subjects

Japanese Language Intensive course:

more than 12 credits, 360hours

Japanese Studies and Japanese Culture course :

more than 6 credits, 180 hours

The aim of classes is to improve your Japanese language proficiency. Various types of classes to improve your skills in listening, speaking, reading and writing are offered. You will be able to choose the appropriate classes in accordance with your interests and objectives after an initial placement test in each semester.

[Subject example]

Intermediate Reading

Read various types of texts originally written for Japanese people.

Upper-Intermediate Conversation

Improve your speaking by practicing detailed explanations and descriptions of various situations.

Advanced Composition/ Academic Writing

Practice daily communication writing such as letters, e-mail, writing reports and theses, etc.

✓Japanese Studies >

•Both courses: more than 2credits, 30hours
Classes are designed to acquire fundamental knowledge of
Japanese history, education, language, folklore, politics,
law, leading-edge technology, architecture, machine
technology and environmental issues in Japan.

[Subject example]

Key Words and Expressions in Japanese Culture

Learn typical Japanese words and expressions through discussions with Japanese students.

Japanese Society and Culture

Learn Japanese Education, Modernization, Law, Politics, Kumamoto Folklore and Japanese dialects.

Science and Technology in Japan

Learn Japan's leading-edge technology, architecture, machine technology and environmental issues. A field trip will be offered.

2) Elective Subjects, Others

Japanese Language Intensive course:

more than 6 credits, 90hours

Japanese Studies and Japanese Culture course:

more than 12 credits, 180 hours

<Japanese Language Research>

Synchronic and diachronic analysis of various characteristics such as phonemes, grammar, meaning and vocabulary of the Japanese language from a linguistic point of view.

[Subject example]

Introduction to the Japanese Language I

Learn the fundamentals needed for studying the Japanese language synchronically; discussing it from phonological, grammatical and lexical viewpoints.

Introduction to the Japanese Language II

Learn the theory of Japanese grammar and composition.

Others: Speech and Writing, Composition in Japanese, etc.

Through studies of several topics in Japanese literature, you will acquire point of view and methodologies necessary for literature.

[Subject example]

Introduction to Japanese Literature II

Lectures on the nature of Japanese literature, based on its history which aims to help students learn basic knowledge and advanced academic approaches for studying Japanese literature.

Introduction to Japanese Language and Literature

Lectures on the significance of, and measures for, studying Japanese language and literature; focusing on standard Japanese and dialects, written and spoken languages, storytelling, literature and 'waka'-poems.

Others: Reading of Writings in Japanese ,etc.

<Japanese Culture Research >

Acquire not only fundamental knowledge of Japanese history and culture but also point of view and

methodologies necessary for your majors.

[Subject example]

Introduction to the History of Japan II

Learn the fundamentals of early modern Japan, up to the present day, by exploring the social and political movements of the times

Introduction to Japanese Folklore I

The process and formation of various traditional customs in life, and on the change of those customs by way of the formation of modern society. Also learn how to interrelate with those traditional customs for the modern day.

Introduction to the History of Culture I

Learn about the fundamentals of modern Japanese from the Meiji Restoration to the end of World War II.

Japanese Culture and Society

Learn the basics of Japanese society, culture and history. The subjects and materials for discussion will be decided by the students.

Others: Introduction to Japanese History, Selected Topics in Sociology, etc.



<Japanese Society Research>

Classes are designed to analyze current social issues of politics and education in Japan.

[Subject example]

Introduction to Regional Sociology I

Lectures on the structure and function of families and regional societies – the basic structural factors of society in Japan, and further on the 'prototype' of regional society.

Introduction to Regional Sociology II

Lectures on the problems in Japanese regional societies after World War II, and on their solutions. Concrete examples are used for discussion.

Political History

Learn about history of Japanese democracy.

Selected Topics in Human Geography

Kumamoto city excursion on geography

Others: Introduction to Sociology, Sociology of Education, Introduction to the Civil Law, Introduction to Education, History of Education, etc. (7) Annual Events

Dec.

Sep.

Oct.- Mar. Fall term

End of Sep. Opening ceremony Oct Welcome party

Nov. Kumamoto volunteer guide training

Attending Bunraku and Kagura

International student party

Winter vacation

Jan.-Feb. Term examination

Feb. Field trip Mar Spring vacation

Apr. - Sep. Spring term

Kumamoto Castle culture May.-Jun. experience (TBD)

Jul.-Aug. Final examination

Submission of course completion Aug.

report

Oral examination on course

completion report

Attending Suizenji-park Nou

Closing ceremony

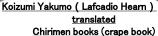
8 Support

Students will be assigned to a faculty (Literature, Law, Education, etc.) A faculty teacher and a Japanese language instructor will co-teach and act as your supervisors.

OAcademic Advisors

Position	Major
Professor	Japanese Linguistics (Japanese Kango Research)
Professor	Japanese Political Thought
Professor	Contrastive Linguistics, Comparative Cultural Studies on Lafcadio Hearn & Natsume Soseki
Professor	Japanese Language History, Kyusyu area Dialect word
Professor	Regional Sociology
Professor	Linguistics, Phonetics
Assoc. Prof	Japanese Modern History, Contemporary History
Assoc. Prof	Japanese Modern Literature (Novel/ Review)
Assoc. Prof.	Japanese Religion and Philosophy, Comparative History of Ideas
Assoc. Prof.	Acculturating to Classical Chinese Literature (Kanbun) in Japan
Assoc. Prof.	Sociology
Assoc. Prof.	Educational Methods, Teaching Japanese as a Foreign Language
Lecturer	Teaching Japanese as a Foreign Language, Cross-cultural Understanding
Lecturer	Teaching Japanese as a Foreign Language, Japanese Phonetics
	Professor Professor Professor Professor Professor Assoc. Prof Assoc. Prof. Assoc. Prof. Assoc. Prof. Lecturer

<<KU TREASURE >>



These are picture-books of the fairy tale called the crape book" published in the Meiji Era.

It was translated into English, German, French, or Spanish for telling Japanese culture.

The photograph is the crape book which

Koizumi Yakumo has translated.

It is collected by Kumamoto University Library with other crape books which were translated by J.C. Hepburn, the founder of a Hepburn system Roman alphabet, and B.H. Chamberlain, a Japanese

classical literature researcher.

O Program Committee

Committee members are selected from all-campus professors. They are in charge of accepting Japanese Studies students, making an annual lessons, evaluating students' achievement and certificating their completion.

Prerequisite for Course Completion

Students who have earned at least 26 credits during an academic year. submitted a course completion report and passed an oral examination will receive a "Certificate of Completion."

■ Accommodation (International House)

The dormitory for more than 200 international students, is located about 1.5 km east of the Main Campus.

<Room Type> Single Room

<Facilities and Equipment>

Kitchen, shower and toilet, closet, air conditioner, bed. refrigerator, IH cooking heater, desk, chair, telephone (receive calls only), etc.

<Rent> ¥17.000/month (excluding utilities)

The rent are subject to change.

Other Expenses:

Deposit (moving-in), room cleaning and key change fee (moving-out), Futon Lease (about 10,000yen/year) and internet (optional)

■ Follow-Up (Career Path)

After graduation:

- · Going to graduate school in Japan
- ·Working at embassy in Japan
- Working in Japanese company
- Japanese translator, interpreter
- Japanese language school teacher
- University teacher



Private Room

■ For Further Information

International Student Office, Kumamoto University 2-40-1 Kurokami, Chuo-ku, Kumamoto-city 860-8555 Japan

TEL: +81-96-342-2103: FAX: +81-96-342-2130

E-mail: gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp Center of Globalization URL

http://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/ Kumamoto University URL

http://www.kumamoto-u.ac.jp/

Japanese Studies Program URL

http://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/ gaikokujinryuugakusei/kyouikuprogram/nihongo.html

International House

Others

